

【4級・解説】

リスニング

PARTE II (N 5 – N 8)

N 5 d 【正答率】43.0%

F: Domani siamo invitati a pranzo dai miei, te lo ricordi?

M: Sì, Gianna, certo. A proposito, che cosa gli portiamo? Avevo pensato a una bottiglia di vino, a tuo padre piace...

F: Beh, sì... però mamma non beve.

M: È vero. E una bella torta? Magari di frutta... quella piace a tutti.

F: Eh, no, mamma ha detto che prepara il tiramisù. Portiamogli una bella pianta da appartamento, dai, così andiamo sul sicuro.

M: D'accordo.

DOMANDA: Che cosa portano domani ai genitori di Gianna?

【訳】(女) 私たち、明日、私の両親に昼食に招待されているわよ、あなた、そのことを覚えている？ (男) うん、ジャンナ、もちろん。そのことだけど、彼らに何を持って行こうか？ 僕はワインを 1 本とっていたんだけど。君のお父さんが好きだから……。 (女) う～ん、そうね……。でも母は飲まないわ。 (男) 確かに。だったらおいしいケーキは？ 何ならフルーツの……。あれならみんなが好きだよ。 (女) あら、だめよ、母はティラミスを作るって言っていたの。きれいな観葉植物を彼らに持って行きましょうよ、ね、それなら間違いないわ。 (男) そうしよう。

(問) 彼らは明日ジャンナの両親に何を持って行きますか？

N 6 c 【正答率】71.1%

M: Prima, quando non c'eri, è venuta una signora e ti ha portato queste fragole. Ha detto che abita in questo palazzo, ma non mi ha detto il nome.

F: Una signora, dici? Aveva i capelli corti corti?

M: No, i capelli erano abbastanza lunghi. Aveva gli occhiali.

F: Forse era la signora Rossi, quella che abita al piano di sopra. Un po' grassa, simpatica...

M: No, no, era magra, alta... Molto gentile.

F: Ah, allora ho capito! È la signora Stefania, del terzo piano. Sì, lei è sempre gentile. I suoi hanno un orto e ogni tanto mi porta qualcosa. Devo passare a ringraziarla.

DOMANDA: Qual è la signora Stefania?

【訳】(男)さっき、君がいない時に、女の人に来て、君にこれらのイチゴを持って来たよ。この建物内に住んでいると言ったけど、僕には名前は言わなかった。(女)女の人、ですって？ 髪はごくごく短かった？(男)いや、髪はまあまあ長かったよ。眼鏡をかけていた。(女)多分上の階に住んでいる女性、ロッシさんだったのね。ちょっと太めで、感じのいい……。 (男)いやいや、やせていて、背が高かったよ……。とても親切だった。(女)ああ、だったら、分かった！ ステファニアさんだわ、3階(日本では4階)の。そう、あの人はいつも親切なの。彼女のご両親が菜園を持っていて、彼女は時々私に何か持ってきてくれるの。彼女にお礼を言いにお宅に寄らなくてはね。(問)どれがステファニアさんですか？

PARTE III (N 9 – N 12)

N 9 a 【正答率】69.8%

F1: Signora, è libero qui?

F2: Sì, prego.

F1: Grazie mille. È da stamattina che cammino, e con questa valigia... Va anche Lei a Ferrara?

F2: Sì, sì, anch'io.

F1: Il pullman parte da qui, vero?

F2: Sì. Non è ancora arrivato, ma parte da qui. Parte alle 12:00, dobbiamo aspettare ancora mezz'ora.

DOMANDA: Dove sono le due donne?

【訳】(女 1)あのう、ここは空いていますか？(女 2)ええ、どうぞ。(女 1)ありがとうございます。私は今朝から歩きどおしで、おまけにこのスーツケースつきなので……。あなたもフェッラーラに行かれますの？(女 2)ええ、ええ、私もです。(女 1)長距離バスはここから発車するんですよね？(女 2)そうです。まだ来ていませんが、ここから発車します。12時に発車します、私たちはあと30分待たなければなりませんね。

(問)2人の女性はどこにいますか？

N 10 a 【正答率】68.8%

F: Previsioni meteo per la giornata di domani. Cielo sereno o poco nuvoloso su tutte le regioni del Nord, con possibilità di brevi piogge in Piemonte. Bel tempo nell'Italia centrale e in Sardegna. Molto nuvoloso, invece, con possibilità di forti temporali, sulle regioni del Sud e sulla Sicilia.

DOMANDA: Come sarà il tempo domani?

【訳】(女)明日の天気予報です。北部の全州で空は晴れ渡るか、雲が少なく、ピエモンテ州は短い雨の可能性がありますが。イタリア中部とサルデーニャでは好天。それに反して南部の各州とシチリアでは厚い雲に覆われ、激しい雷雨の可能性がありますが。

(問)明日、天気はどんなでしょうか？

PARTE IV (N 13 – N 15)

N 13 b 【正答率】67.6%

M: Buongiorno.

F: Buongiorno, mi dica.

M: Sì, senta, quanto viene al chilo quel parmigiano?

F: Questo? 12 euro al chilo. Però non è 'Parmigiano reggiano', è 'Grana padano'.

M: Ah... Ma il parmigiano ce l'avete?

F: Sì, certo. Abbiamo questo, a 18 euro al chilo. È molto buono, stagionato...

M: Perfetto. Me ne dà mezzo chilo.

F: Benissimo. Vuole altro?

M: No, grazie. Basta così.

F: Ecco, signore. Può pagare alla cassa.

DOMANDA: Quanto paga il signore?

【訳】(男)こんにちは。(女)いらっしやいませ、お伺いたします。(男)ええ、あのう、あのパルミジャーノはキロ当たりいくらですか？(女)これですか？ キロ当たり 12 ユーロです。ですがこれは「パルミジャーノ・レッジャーノ」ではなくて「グラナーナ・パダーノ」です。(男)おや……。それで「パルミジャーノ・レッジャーノ」はあるんですか？(女)はい、もちろん。キロ当たり 18 ユーロのこちらがございます。とてもおいしいですよ、熟成していて……。(男)申し分なしです。それを 0.5 キロください。(女)かしこまりました。ほかにも何かご入用ですか？(男)いいえ、結構です。これで十分です。(女)どうぞ、お客様。お支払いはレジでどうぞ。

(問)男性はいくら払いますか？ a) 6 ユーロ b) 9 ユーロ c) 18 ユーロ

N 14 c 【正答率】79.4%

M: Cosa fai stasera, Marta? Hai degli impegni?

F: Eh, questa sera sì. Ho promesso ai miei di passare da loro dopo cena.

M: Ah... E domani sera?

F: Domani è giovedì. Vado a fare yoga, lo sai.

M: Ah, sì, è vero.

F: Perché?

M: Pensavo di andare al cinema, se ti va...

F: Andiamoci venerdì, no? Per te va bene?

M: Beh, sì, per me sì.

F: Perfetto, allora. Dai, facciamo venerdì.

DOMANDA: Quando andranno al cinema?

【訳】(男)君は今晚何をするの、マルタ？ 予定があるの？(女)ええ、今晚はあるわ。私、両親に、夕食後彼らの家に寄る約束をしたの。(男)ああ……。じゃあ明日の晩は？(女)明日は木曜日。私はヨガをしに行くわ。知っているでしょう。(男)ああ、そうだ、本当だ。(女)どうして？(男)映画館に行こうと思っていたんだ、もし君がよければだけど……。 (女)金曜日にそこに行きましょうよ？ あなたはそれでいい？(男)ああ、うん、僕はいいよ。(女)じゃあ、申し分ないわ。ね、金曜日にしましょう。

(問)彼らはいつ映画に行くのでしょうか？ a) 今日 b) 明日 c) 明後日

N 15 b 【正答率】56.8%

M: Però! Giochi davvero bene a tennis!

F: Beh sì, sai, ho imparato da piccola... Anche tu, però, sei bravo.

M: Quali altri sport ti piacciono?

F: Andare a cavallo, nuotare...

M: Nuotare anche a me. Ma non in piscina, al mare. A cavallo, invece, non ci so andare. Non ho mai provato.

F: Davvero? È molto divertente, sai? Se vuoi ti posso insegnare.

DOMANDA: Che cosa non sa fare lui?

【訳】(男)へえ！ 君って本当にテニスをするのがうまいね！(女)まあね、だって、私は小さい時に覚えたもの……。でもあなたも上手だわ。(男)君はほかのどんなスポーツが好き？(女)馬に乗るのと、泳ぐのと……。 (男)泳ぐのは僕も好きだよ。でもプールでじゃなくて、海で。馬には、それに反して、僕は乗れないんだ。やったことがなくて。(女)本当？ とても楽しいのよ？もしよかったら、私が教えてあげてもいいわ。

(問)男性ができないことは何ですか？

a) テニスができない b) 馬に乗れない c) 泳げない

PARTE V (N 16 – N 18)

N 16 a 【正答率】48.7%

M1: Carino questo posto, vero?

M2: Eh sì, è tranquillo, si mangia bene. La pasta era ottima.

M1: Anche il secondo. E poi, hai visto il conto? Non si paga neanche tanto.

M2: È la prima volta che ci vengo.

M1: Anch'io l'ho scoperto da poco. Ci sono venuto la settimana scorsa con Anna, prima di andare al cinema.

M2: Ah, Anna... Come sta? È un po' che non la vedo.

M1: Bene, ma adesso è in casa a studiare. Fra un po' deve dare un esame.

【訳】(男 1)いいだろ、ここ？(男 2)うん、そうだね、静かで、おいしく食事ができる。パスタは最高だった。(男 1)メインもだ。それに、勘定書きを見た？大してかからない。(男 2)僕はここに来るのは初めてだよ。(男 1)僕もここを見つけたのはつい最近さ。ここには先週アンナと来たんだ、映画に行く前に。(男 2)ああ、アンナか……。彼女、元気かい？僕はしばらく彼女に会ってないよ。(男 1)元気だよ、ただ今は家で勉強している。もうすぐ試験を受けなければいけないんだ。

今日この 2 人の友人同士は： a) レストランで食事をした

b) 映画館に行った

c) 試験を受けなければならない

N 17 b 【正答率】20.9%

F: Buongiorno. Mi dà La Stampa e L'Espresso, per favore.

M: Ecco La Stampa... L'Espresso, guardi, lo prenda Lei. I settimanali sono lì alla sua destra, li vede?

F: Ah, benissimo. E mi dia anche l'ultimo numero di Topolino, guardi.

M: Quello nuovo non è ancora uscito, esce domani.

F: Ah, beh, allora niente.

【訳】(女)こんにちは。『ラ・スタンプ』と『レスプレッソ』をください。(男)どうぞ、『ラ・スタンプ』です。『レスプレッソ』は、ほら、お客様がお取りください。週刊誌はそちら、お客様の右手にあります。それらが見えますか？(女)ああ、分かりました。それから『ミッキー・マウス』の最新号もください。(男)新しい号はまだ出ていないんです。明日出ます。(女)ああ、そうですか、でしたら結構です。

- 今この女性は: a) バールにいる
b) 新聞雑誌販売店にいる
c) 社員(学生)食堂にいる

PARTE I (N 27 – N 48)

N 27 b 【正答率】13.6%

【訳】私は夏にトレンティーノ地方を訪問したいと思っています。

【解説】visitare「～を訪問する」は他動詞なので、訪問する対象が直接補語になります。したがって、前置詞を含まない b)が適切です。なお、トレンティーノは、アルト・アーディジェとともにイタリア北東部の特別自治州を構成する地域で、州都トレントを中心としています。

N 28 b 【正答率】42.2%

【訳】「君のお兄さん[弟さん]はサッカーが好きなの?」「うん、とても好きだよ!」【解説】自動詞 piacere「～は好ましい」は、事物を主語として、誰にとって好ましいのかを間接補語で示します。この設問では男性単数の「お兄さん[弟さん]」にとって好ましいという文脈ですから、a lui「彼に」に対応する間接補語人称代名詞 gli の b)が正解です。

N 29 d 【正答率】53.5%

【訳】私の夫はコーヒーが好きですが、たくさんは飲めません。一日にデミタスカップ一杯のみです。【解説】動詞の後に tanto「たくさん」という数量の表現がありますので、前の文の名詞 caffè を受けるには、代名小詞 ne を使います。したがって、d)が正解です。

N 30 a 【正答率】63.1%

【訳】私はショッピングセンターに行ったのですが、何も買いませんでした。

【解説】下線部の前に他動詞 comprare「～を買う」があるので、下線部にはその直接補語となる、物を表す不定代名詞が入ると考えられます。b)の per niente「全く～ない」は副詞的な役割をする成句なので不適切です。ほかの 3 つの選択肢には不定代名詞の用法があります。このうち a)の niente は、物について「何も～ない」という意味を表し、文脈にも合うので適切です。それぞれ存在しない人(「誰も～ない」)、不特定の人(「誰か」)を表す c) nessuno および d) qualcuno は、物についても、具体的な事物が示されていれば、そのうちの「何ひとつ～ない」、「いくつか」を表すことができますが、この設問では、具体的な事物は示されていません。人について述べていることとなり、不適切です。

N 31 c 【正答率】39.7%

【訳】もし君が買い物をする時間がないなら、心配しないで。私に任せて。

【解説】「～について考える」は〈pensare a + 〉と表現し、その〈a + 〉の部分は代名小詞 **ci** で置き換えられます。空欄に **ci** を入れると、「その件については私が考えます」つまり「私に任せて」といった意味になり、文脈に合うので、**c)**が正解です。

N 41/42

【訳】ディアーナとエンリーコは知り合ってたった3か月ですが、すでに結婚することを考えています。

N 41 a 【正答率】49.5%

【解説】時間の起点を表し、動詞の現在形とともに、「～前から～している」という現在も継続している事柄を表現する前置詞は**da**ですから、**a)**が正解です。なお、前置詞**per**も、「～の間」という期間を表しますが、こちらは始点と終点に区切られた事柄について用います。

N 42 b 【正答率】61.6%

【解説】文脈に合うのは、「もう、早くも」という意外な気持ちを表す**già**です。よって、**b)**が正解です。

N 43/44/45

【訳】是枝裕和監督の最新の映画は本当に最高に素晴らしいよ。君はまだ見ていないの？ アストル座で上映されるよ。君は見るべきだよ、それだけの価値はあるから。

N 43 d 【正答率】33.9%

【解説】**bellissimo**は絶対最上級の形容詞であり、これ自体でもとの形容詞(ここでは**bello**)の程度がこの上ないことを表します。したがって、程度を強める副詞の**a)** **più**「もっと」、**b)** **molto**「とても」、**c)** **tanto**「とても」を、一緒に使うことはできません。一方、副詞**davvero**「本当に」を使うと、「最高に素晴らしい」ことが本当にそうだという意味になります。文脈に合う**d)**が正解です。

N 44 c 【正答率】68.3%

【解説】文脈に合うのは、否定の**non**とともに、ある事柄がまだ完結していないことを明確に示す**ancora**です。よって、**c)**が正解です。

N 45 c 【正答率】61.1%

【解説】**vedere**は「～を見る」という意味の他動詞で、男性単数の名詞**film**を見るという文脈ですから、それを受ける補語人称代名詞は**lo**となります。また、**dovere**などの補助動詞に、動詞の不定詞を付けて使うとき、補語人称代名詞や小詞の位置は、補助動詞の前、または不定詞の末尾となり、正解は**c)**です。

N 46/47/48

【訳】君の娘さんが最高点で卒業したと知りました！ おめでとうございませう！ 彼女はもう何をするか決めたのですか？

N 46 b 【正答率】33.9%

【解説】sapereもconoscereも「知る」と日本語に訳されますが、接続詞cheに導かれる節を伴う構文が可能なのは、sapereです。conoscereは、節ではなく名詞を直接補語とします。また、文脈から、「知っていた」という過去の継続的な状態を表す直説法半過去ではなく、「知った」という過去の完結した出来事を表す直説法近過去が適切です。b)が正解です。

N 47 c 【正答率】50.5%

【解説】文脈に合うのは、再帰動詞のlaurearsi「卒業する」という出来事が完結したことを表す直説法近過去です。再帰動詞は近過去などの複合時制を作るとき、助動詞としてessereを使うので、c)が正解です。

N 48 c 【正答率】60.6%

【解説】空欄に疑問詞che cosaを入れると、動詞fareと組み合わせて「何[何の仕事]をするか」という意味の間接疑問節となります。卒業後に何をするのかを決めたか尋ねる文となり、文脈に合うc)が正解です。

PARTE II (N 49 – N 55)

N 52/53

【訳】「明日とても難しい試験があるんだ」「本当？ じゃあ…頑張ってね！」

N 52 a 【正答率】54.3%

【解説】「試験を受ける」は〈dare [sostenere] un esame〉と言いますが、選択肢にはありません。イタリア語の言い回しとしては「試験がある」という意味の〈avere un esame〉が自然で、文脈に合うので、a)が正解です。なお、prendere、seguire、frequentareは、授業・講義などを直接補語として「受講する」「通う」という意味を表しますが、un esameを直接補語としても「試験を受ける」といった意味にはなりません。

N 53 b 【正答率】68.8%

【解説】〈in bocca al lupo!〉は直訳すると「オオカミの口の中に」となりますが、危ない目にあうかもしれない人や困難に立ち向かう人を応援するための（「幸運を祈る、頑張れ」といった意味の）慣用表現であり、文脈に合います。よって、b)が正解です。

N 54/55

【訳】エリーザはクラシカルファッションがとても好きで、いつもヒールの高い靴を履いています。

N 54 c 【正答率】47.7%

【解説】4つの選択肢、a) abbattimento「倒すこと、落胆」、b) abbellimento「装飾(すること)」、c) abbigliamento「服装」、d) abbonamento「定期契約」のうち、文脈に合うのはc)です。

N 55 d 【正答率】21.4%

【解説】4つの選択肢、a) gli scacchi「チェス」、b) gli spacchi「裂け目、スリット」、c) gli stacchi「はがすこと、分離」、d) i tacchi「靴のかかと、ヒール」のうち、文脈に合うのはd)です。

PARTE III (N 56 – N 62)

【訳】皆さんはこのパンデミック(伝染病による世界的大流行)の長い月日をどう過ごしましたか? 多分、多くの人たちにとっては、友人たちやお気に入りの活動から遠く離れて自宅で過ごす倦怠の時期でした。ですが、別の多くの人たちにとっては、何か新しいことを覚えるよい機会でした。多くの人たちは新しい言語を一つ覚えよう、あるいはすでに知っているものをさらに深く知ろうと決心して、専門学校がオンラインで提供する講座に登録したり、あるいは場合によっては、ユーチューブを利用したりもちろんあり、外国語に打ち込みました。ええそうです、語学学習に挑戦したい人には、インターネットは本当に多くの選択肢を提供してくれます。初心者のための講座、文法や発音のレッスン、新しい定型表現や定型文を知ったり、若者言葉に触れたり、テレビニュース、短編映画・動画、ビデオ形式のブログ(いわゆる「ヴログ」)ほかにも盛りだくさん。しかも全部(もしくはほとんどが)無料です。この現象は新しくはありませんが、私たち皆を家に閉じこもるよう余儀なくさせたこのパンデミックの当初から、目に見えて増大しました。そして今、大勢のイタリア人が、せめて、空想の中でちょっと旅をしたり、将来するはずの実際の旅に備えて、現地の言葉に慣れ親しむことから始めようと外国語講座を取り始めたというわけです。別の人たちにとっては、以前に学んだ言語を学び直すチャンスでしたし、さらにまた別の人たちにとっては、言語を通じて何か新しい文化に親しむ手段でした。もっとも需要の高い講座の中にはもちろん英語のものがあります。英語を母語とするイタリア在住のユーチューバーの何人かは、最近とても人気になりました。それ以外のヨーロッパの言語も、とりわけスペイン語とフランス語が、健在です。非ヨーロッパ言語の中でイタリア人、特に若者を最も魅了しているのは、中国語と日本語です。もっとも珍しい、とはいえ一度訪れる価値のあるおすすめコンテンツのひとつ

つには、全編ラテン語のビデオ動画を公開している、とても優秀なユーチューバーのものがああります。

N 60 a 【正答率】74.6%

【訳】インターネット上ではパンデミックに伴って外国語への関心が増大した

N 61 b 【正答率】53.5%

【訳】フランス語とスペイン語はイタリアではあまり人気がない

N 62 b 【正答率】58.3%

【訳】多くの若者がオンラインでラテン語講座を受講している